

製品名: CYP2A7 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09649**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	56kDa

抗原情報

遺伝子名	CYP2A7
別名	CYP2A7; Cytochrome P450 2A7; CYP11A7; Cytochrome P450 11A4
遺伝子 ID	1549.0
SwissProt ID	P20853
免疫原	ヒト CYP2A7 の C 末端領域から得られた合成ペプチド。

背景

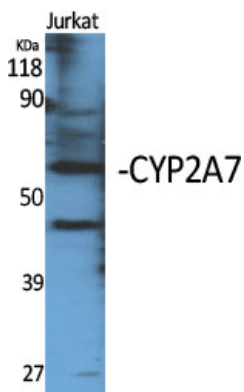
この遺伝子は、シトクロム P450 スーパーファミリーに属する酵素をコードしています。シトクロム P450 タンパク質はモノオキシゲナーゼであり、薬物代謝やコレステロール、ステロイド、その他の脂質の合成に関わる多くの反応を触媒します。このタンパク質は

小胞体に局在しますが、その基質はまだ特定されていません。この遺伝子は2つの転写バリエーションを産生し、19番染色体q上のCYP2A、CYP2B、およびCYP2Fサブファミリーに属するシトクロムP450遺伝子の大規模なクラスターの一部です。[RefSeq提供、2008年7月]、触媒活性: $RH + \text{還元フラビントタンパク質} + O_2 = ROH + \text{酸化フラビントタンパク質} + H_2O$ 、注意: ここに示す配列はEnsembl自動解析パイプラインから得られたものであり、予備データとして考慮する必要があります。、補因子: ヘムグループ、機能: シトクロムP450は、ヘムチオレートモノオキシゲナーゼのグループです。肝ミクロソームにおいて、この酵素はNADPH依存性電子伝達経路に関与しています。ステロイド、脂肪酸、生体異物など、構造的に無関係な様々な化合物を酸化します。、誘導: P450は、薬物、農薬、発がん物質など、様々な外来化合物によって肝臓やその他の組織で高濃度に誘導されることがあります。、類似性: シトクロムP450ファミリーに属します。、

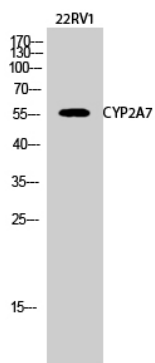
研究分野

カフェイン代謝;レチノール代謝;薬物代謝;薬物代謝;

画像データ



1: 2000に希釈したCYP2A7ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析



1: 2000に希釈したCYP2A7ポリクローナル抗体を用いた22RV1細胞のウェスタンブロット解析